



豊能町およびCSPFCメンバー 御中

Confidential

## 第1回Personal-LINK勉強会（概要版）

2022年11月10日

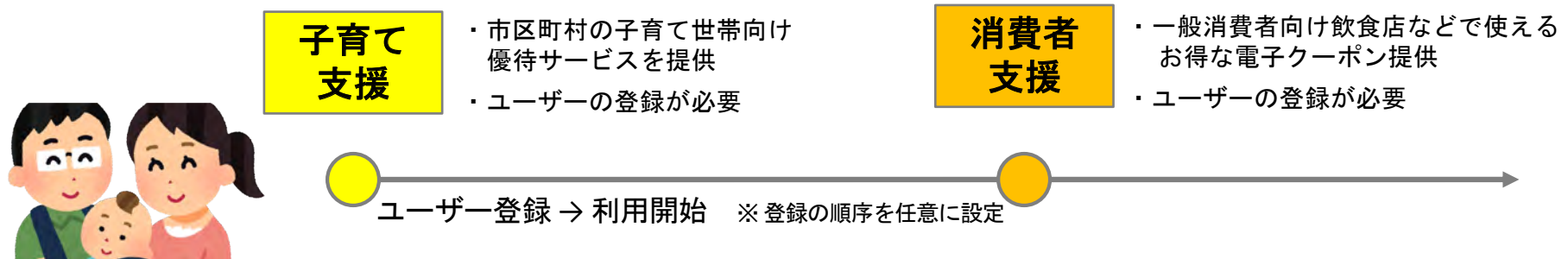
© 2022 OZ1 Corp. All Rights Reserved



## 本日の内容

- Personal-LINKの概要についてご紹介
  - 標準的に確認する画面フローなど
- ご質問、コメントおよび自由ディスカッション

## 背景：ID連携の必要性について（例）



市区町村民	登録状況		異なる運営主体
	子育て	消費者	
・情報の更新があれば、各サービスで行わなければならない ・複数のサービスでのID、パスワードを覚えなければならない	○	○	・ユーザーの同定ができない ・ユーザー情報管理におけるセキュリティ上の懸念
・ユーザー情報を再度入力しなければならない (ワンス・オンリーが実現できない)	○	—	・他の事業主体と組合わせたサービス提供が難しい (他サービスのデータの利活用ができない)
	—	○	
・サービスに登録しないと、市区町村に住民情報を登録しているのにも関わらず、利活用できていない	—	—	・マイナンバーカードなど公的IDを利用したい

本人確認済IDなど共通で用いるIDと連携して、個人を特定した上でサービスを提供  
ユーザーの許諾のもとでデータの連携

異なるサービスの利用者IDを紐づけ、  
利用者の許諾により  
個人情報連携する機能を提供する  
ID管理プラットフォーム

## Personal-LINKでできること

### ➤複数IDの管理

公的ID（マイナンバーカード、運転免許証など）や民間ID（dアカウント、MyDID、サービスIDなど）サービス提供に使われる多くのIDに対して、ID Walletとして管理が可能

### ➤ID連携による本人認証

本人確認の手続きを経て発行されたIDなど共通で利用できるIDと併用することで、複数のサービスにまたがった個人を特定した上でサービス提供が可能

### ➤許諾に基づくデータ連携

データ連携基盤との併用により、企業間での個人データの共有がユーザーの許諾に基づいて行うことで、複数のサービスやデータ源を利用した新しいサービスを利用者が享受可能

※ 利用者向けIDはOZ1から発行されません。標準的に用いるIDは参加メンバーのニーズに合ったIDをID提供会社と協力

## Personal-LINKの利用について



**Personal-LINKは  
スマホ（iPhone/Android）アプリとして  
2022/11/18提供開始予定**

**Apple Store/Google Play  
よりインストール**

### アプリ上での操作

#### ユーザ登録

（MyDIDなど標準的にサポートされるIDをお持ちでない場合）

#### ログイン

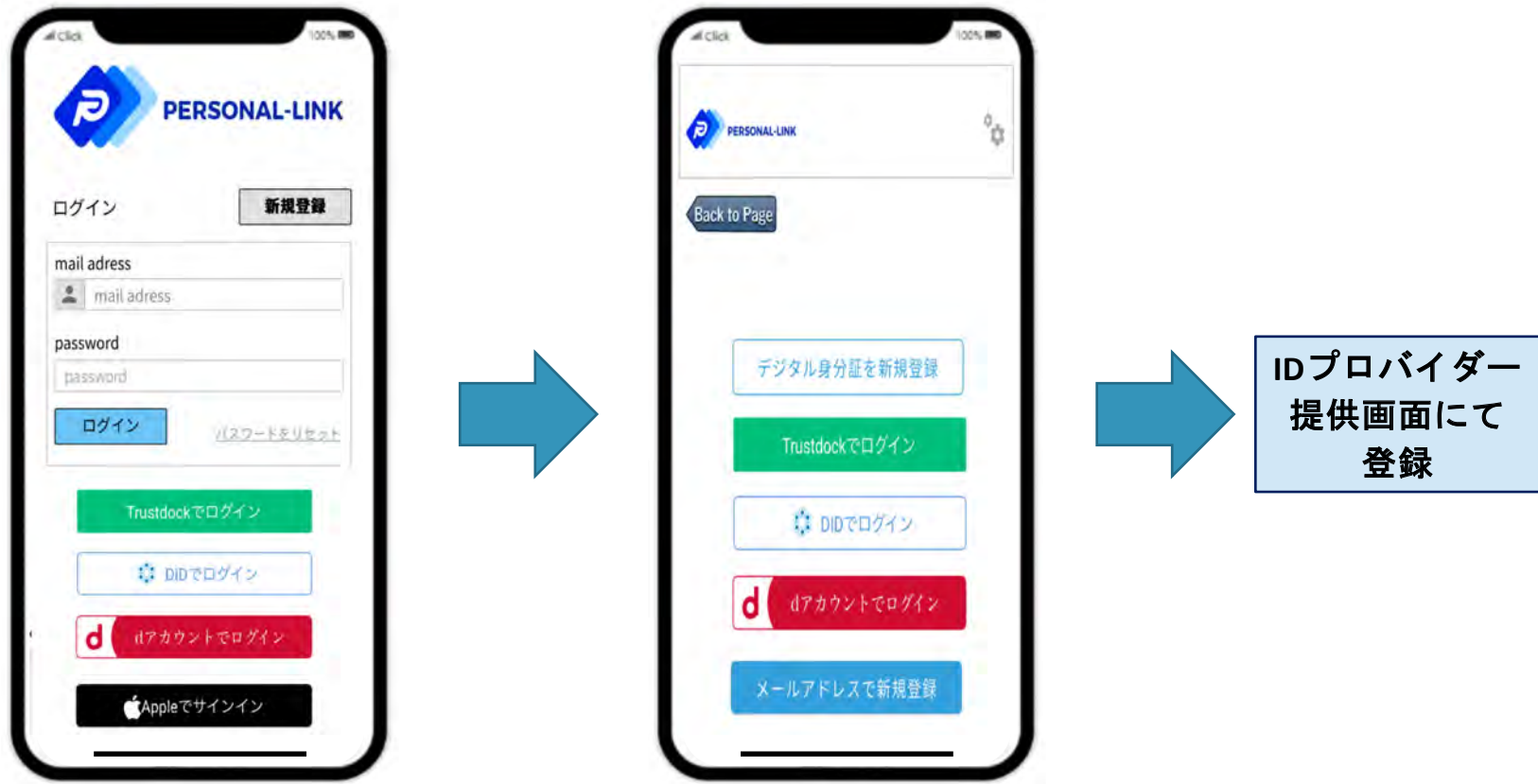
（MyDIDなど標準的にサポートされるIDを利用）

#### ユーザとしての操作

（IDの連携状況、連携可能サービスの確認やデータ利用許諾状況の確認等）

## ユーザ登録

MyDIDなど標準的にサポートされるIDをお持ちでない場合



# ログイン

MyDIDなど標準的にサポートされるIDでログイン

PERSONAL-LINK

ログイン 新規登録

mail address  
mail address

password  
password

ログイン パスワードリセット

Trustdockでログイン

DIDでログイン

dアカウントでログイン

Appleでサインイン

お持ちのIDをクリック



OZ1

Sign in to your account

Username or email

Password

Sign In

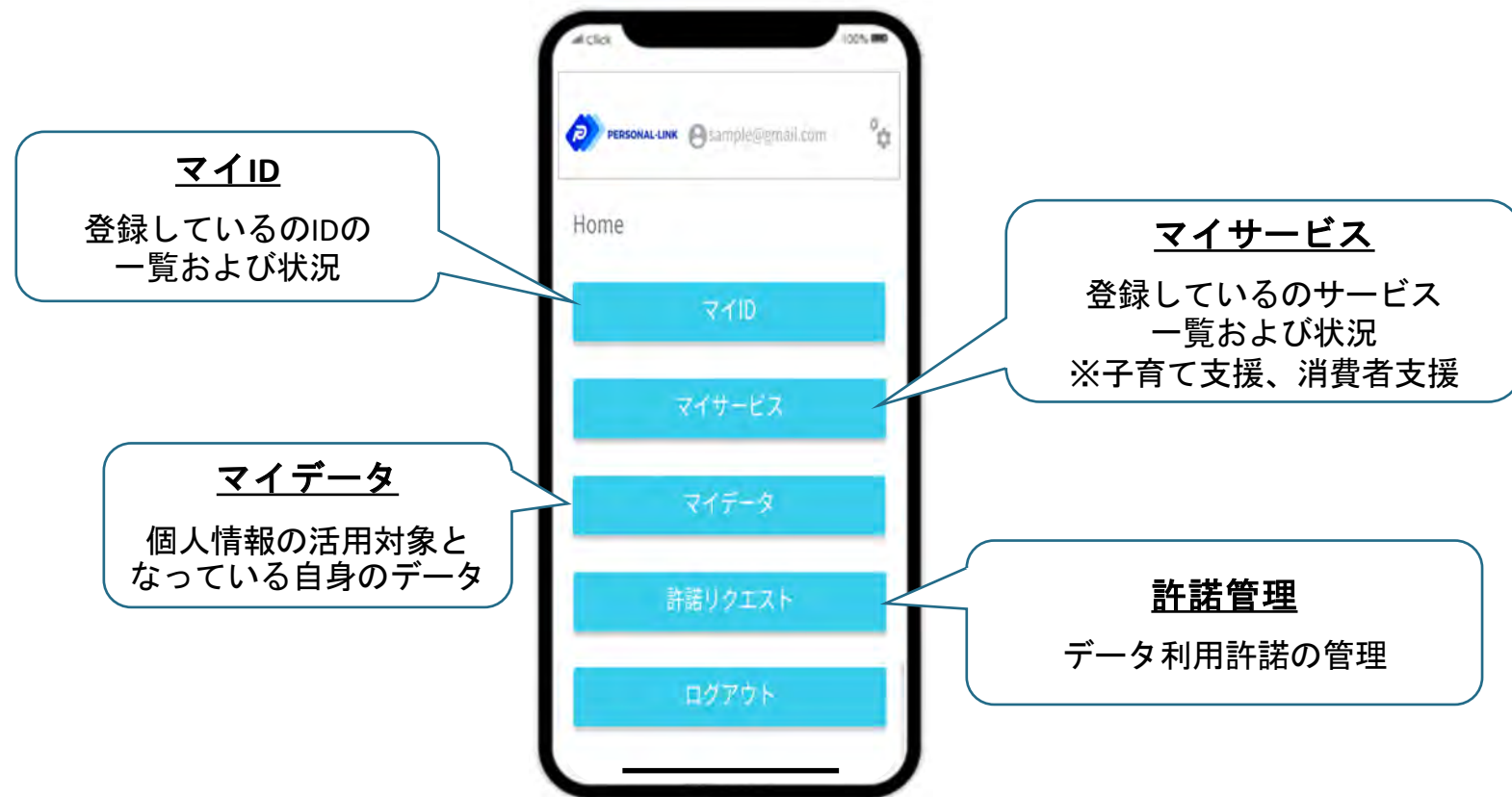
oidc.oz1.lita-platform.com

**IDプロバイダー提供画面にてログイン**  
・IDプロバイダーで登録済の  
自身のUsername or emailとPasswordを使用

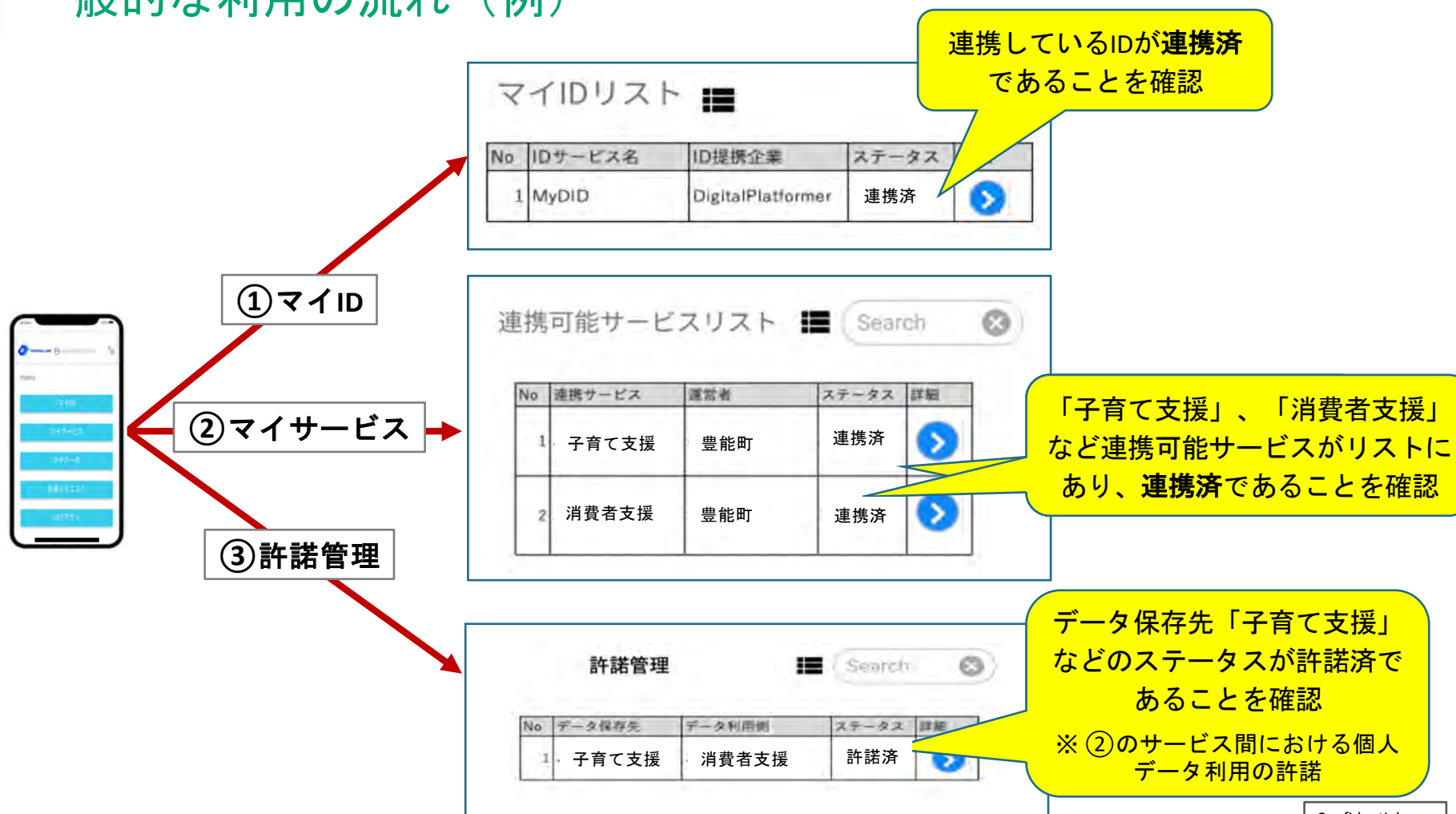


## ユーザとしての操作

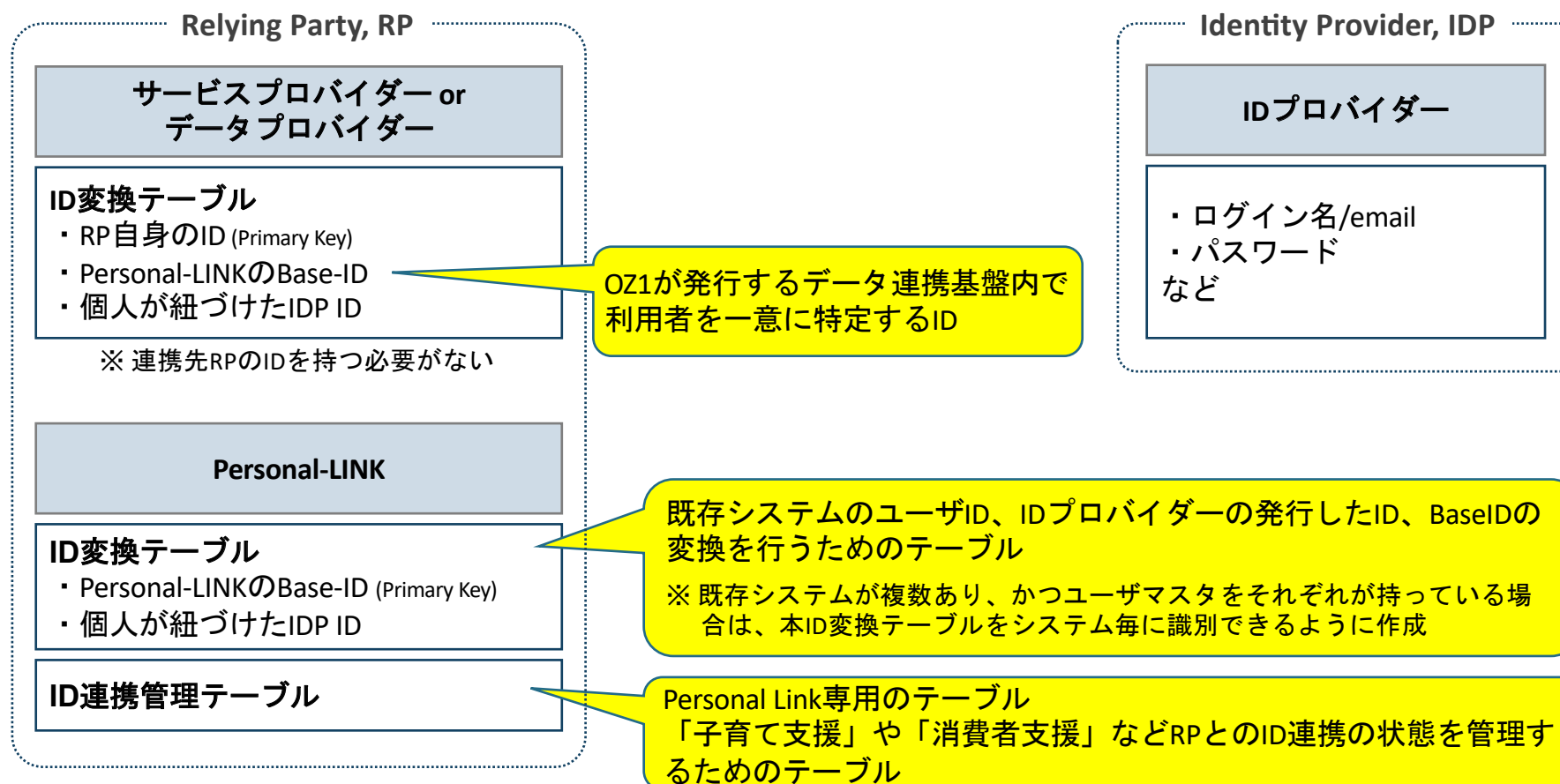
メニュー画面  
IDやデータ利用許諾状況の確認等



## 一般的な利用の流れ（例）



## ID連携における各社で保持するデータ



## Personal-LINKによるデータ利用許諾

- Personal-LINKでは、**個人4情報の保管・管理は行いません**
- データ連携を行うことを利用者が許諾したかどうかの状態を管理するテーブル（許諾管理テーブル）を管理します
- 許諾の管理テーブルをRPとPersonal-LINKで持ち合います

【許諾管理テーブルの特定に利用される情報】※更新の順番と方法については技術編にてご紹介

- ◆ Personal-LINKのBase-ID

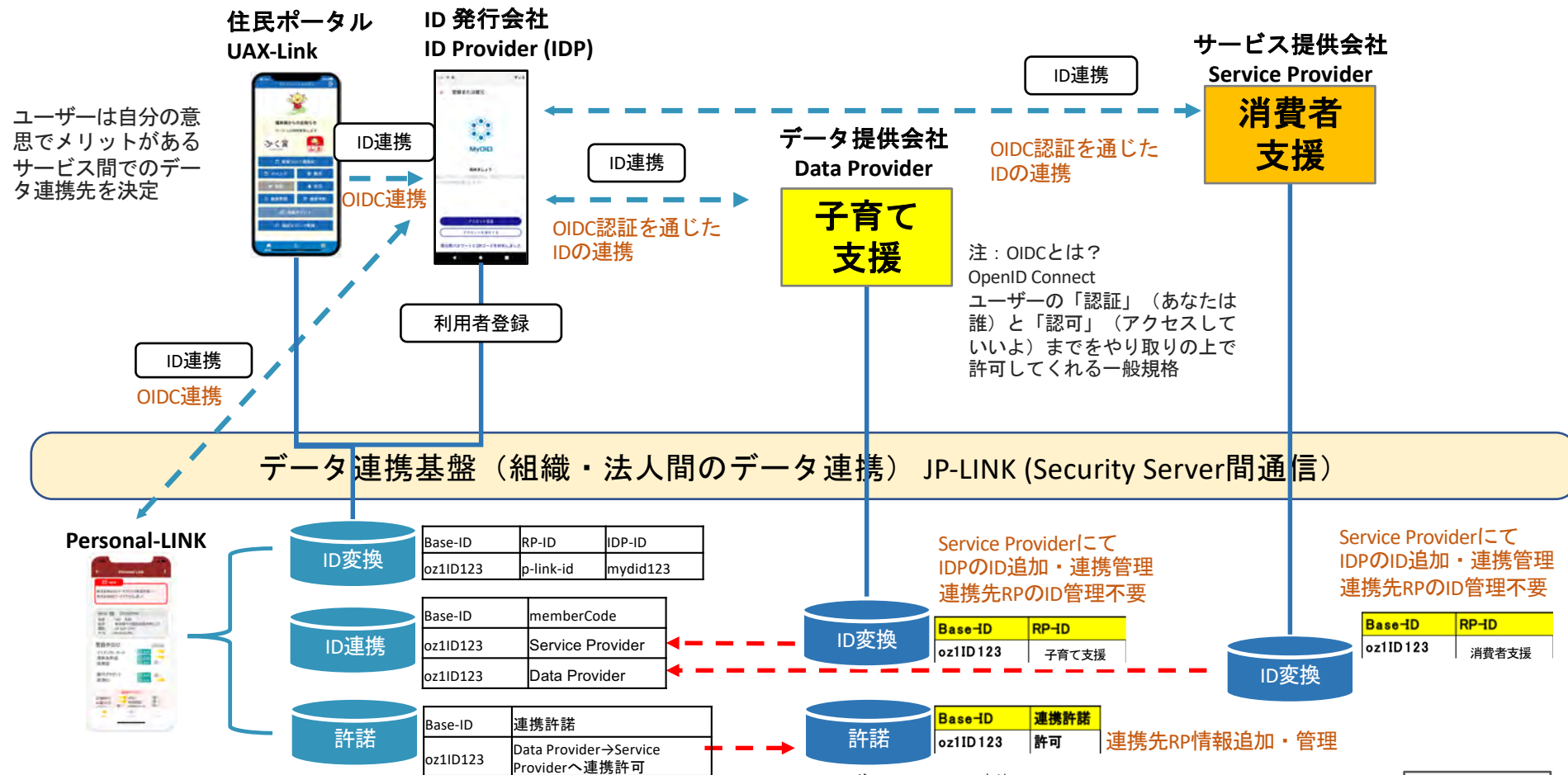
- ◆ データプロバイダー

- メンバーコード（責任主体：豊能町（自治体/企業名））
- サブシステムコード（アプリケーション名：子育て支援）
- サービスコード（アウトプットパラメータ：どのデータ項目を提供するか）

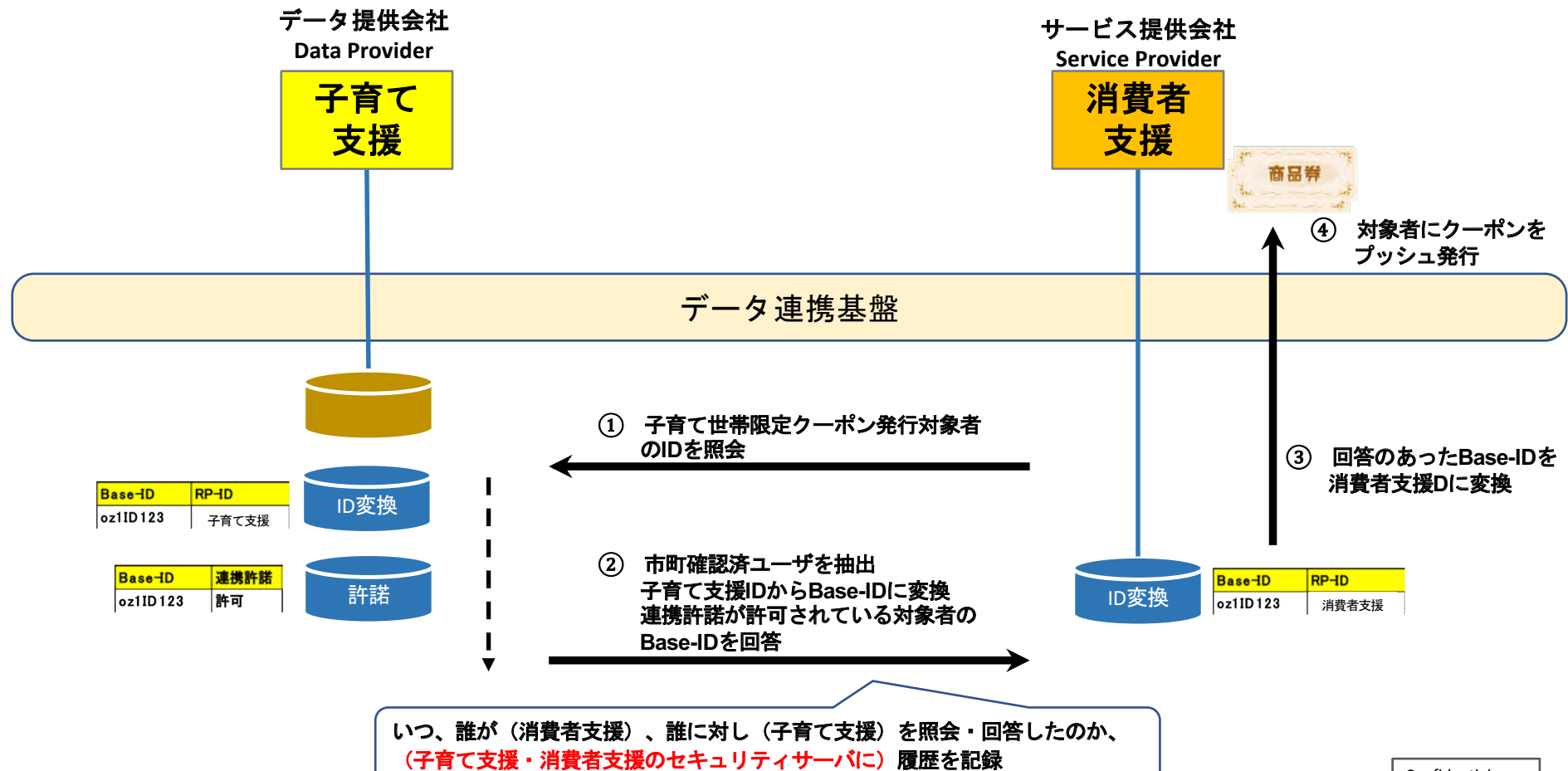
- ◆ サービスプロバイダー

- メンバーコード（責任主体：豊能町（自治体/企業名））
- サブシステムコード（アプリケーション名：消費者支援）

## (参考) 個人を特定したデータ連携を実現するためのID連携のための変換テーブル管理



## (参考) クーポン発行時のデータ連携イメージ





# Questions ?

